

眉山眺望景觀保全計画

—眉山とともに—

徳島大学 4年

小川 徹 竹内 彩 長井 愛子

西部 絵理 板東 ゆかり

1. 現状分析・方針

現状分析

眉山は市街地に位置している。そのため、さまざまな表情の眉山を見ることができる。JR徳島駅前からは、眉山の麓まで道路が一直線に伸びている。



1. 現状分析・方針

現状分析

しかし現在、徳島駅からは、ビルに隠れて眉山を直接眺めることはできず、
また、再開発事業により、さらに眉山の眺めが脅かされようとしている

駅前から・・・



再開発事業が予定
されている新町付近



1. 現状分析・方針

現状分析

実際にその眺めが脅かされると、自然と市民の意識も高まり、声を上げる人も増えてきた

初めて、市民の心の奥底にある眉山への思いが表面化

眉山の眺めを守るための物理的な施策
眉山を守ろうとする意識を醸成する施策が必要・・・

方針

- 眉山の眺めを守るための計画を作成
- 眉山を守ろうとする意識を醸成するために、市民が参加できる仕掛けを提案

2. 方法

眉山眺望景観保全計画

眉山の眺めを守るために、建物高さなどの具体的施策を盛り込んだ計画

眺望点抽出

眺望点選定

方針

施策

眉山愛好活動

市民に眉山を見る楽しさや親しみを感じてもらい、普段の生活で眉山を意識するきっかけにする活動

イベント

案内ガイド

マスメディア

眉山の眺めを守る

3. 眉山眺望景観保全計画

眺望点抽出

眺望点選定

方針

施策

ガイドブックや映画『眉山』、アンケート、フォトコンテストから眺望点を抽出



広報、ガイドブックなど
文献



映画「眉山」



フォトコンテスト
応募作品



アンケート
(学生:117名)

抽出



現状調査

57地点を評価対象

3. 眉山眺望景観保全計画

眺望点抽出

眺望点選定

方針

施策

視点場と眺めの評価項目を作成し、重要眺望点を決定

眺望点特性
(眺望する視点場を評価する項目)

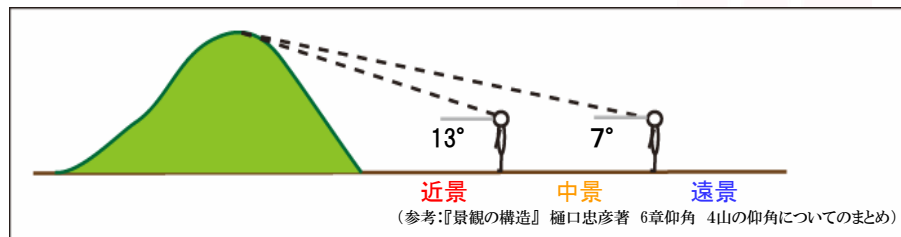
眺望景観特性
(眉山を含む眺めを評価する項目)

6項目で評価(各0～2点)

公共性 土地性 歴史性 快適性 観光性

調和性

7点以上を仰角により近景・中景・遠景に分ける



3項目で評価(各0～2点)

都市景観性

連なり 開放的

14点以上の計4地点を重要眺望点とした
計9項目(18点満点)

新町橋



藍場浜公園



かちどき橋



吉野川大橋



3. 眉山眺望景観保全計画

眺望点抽出

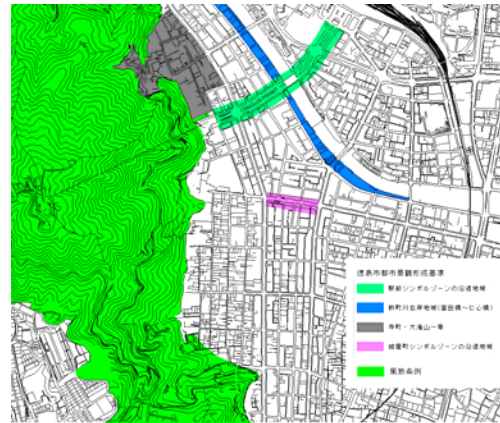
眺望点選定

方針

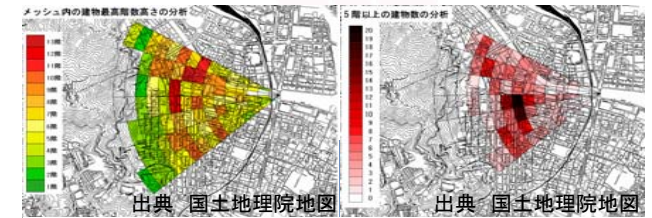
施策

各眺望において守るべき眺望を明らかにし、保全方針を作成

かちどき橋の例



現行規制の分析把握



各眺望の現状を分析

現状分析

保全方針

3. 眉山眺望景観保全計画

眺望点抽出

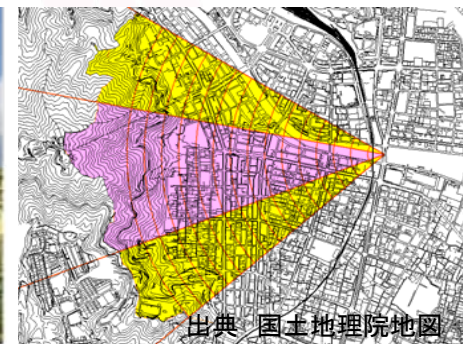
眺望点選定

方針

施策

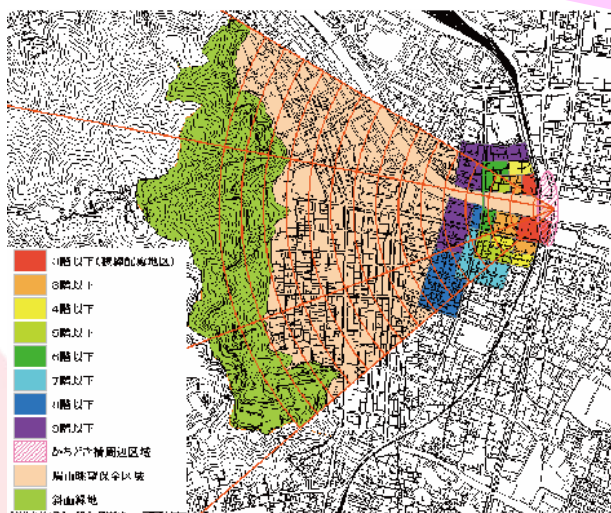
保全方針にそった眺望を守り、さらによりよい眺望にするために、建物高さや色彩などに対する具体的な施策を作成

かちどき橋の例



出典 国土地理院地図

眺望保全区域を山の特徴でエリアに区切り
エリアごとに施策を作成



作成した計画書

4. 眉山愛好活動



イベント

案内ガイド

マスメディア

参加者が、地図と出題された様々な表情の眉山の写真を頼りに、同じ眺めの眉山を探し、写真に撮るイベント

4. 眉山愛好活動

イベント

案内ガイド

マスメディア



市内の各所から見える様々な表情の眉山をまとめた案内ガイド

4. 眉山愛好活動

イベント

案内ガイド

マスメディア



5. まとめ

眉山眺望景観保全計画

眉山愛好活動

物理的に
眉山の眺めが守られる

眉山を守ろうとする
市民の意識が高まる

眉山の眺めが守られる

ずっと見続けることができ、
眉山を見て、徳島にすることを実感する